

平成26年度第2回「先進的ICT利活用教育推進事業」成果発表会

金立特別支援学校の取り組み

佐賀県立金立特別支援学校

教諭 吉中 竜也

金立特別支援学校の紹介

肢体不自由児が通う特別支援学校



本校舎と分校舎

本校舎

小学部
中学部
高等部（含む訪問教育）

主に自宅通学生



分校舎

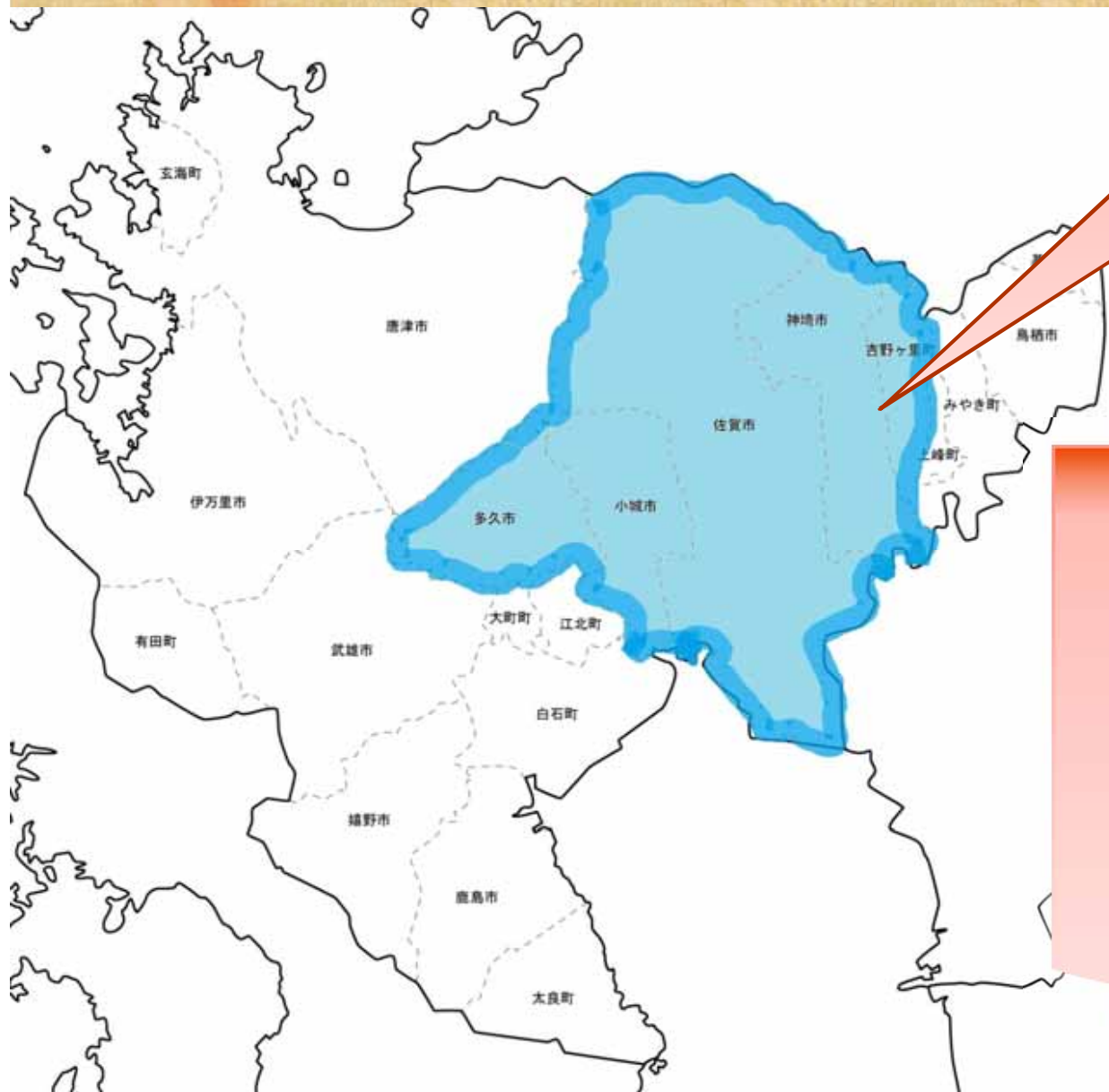
小学部（含む訪問教育）
中学部（含む訪問教育）

主に整肢学園入所生



体育館やグラウンド、プール等は共用しています

通学区域 および 児童生徒数



佐賀市、多久市、小城市、
神埼市、及び吉野ヶ里町

本校舎

小学部 約30名
中学部 約30名
高等部 約40名

分校舎

小学部 約15名
中学部 約15名

学校の教育目標

将来の自立した生活を目指します

校訓

明るく

正しく

たくましく

昭和55年
10月1日
校長 山本 隆夫

ICT利活用教育の取組み

- 1 . 困難さの改善・克服のための
ICT利活用
- 2 . 「明るく・正しく・たくましく」
生きる力の育成
- 3 . 教職員の専門性向上

障害による学習上又は生活上の困難さとは？

例えば...

両手に麻痺があるので、字が思うように書けない



そこで...

学習用PCを用いれば、楽に入力できた！



困難さの改善・克服のためのICT利活用のためには

児童・生徒の実態把握



個に応じたICT利活用の検討



授業実践



有効性の検証



個別の支援計画

ICT利活用教育の取組み

- 1 . 困難さの改善・克服のためのICT利活用
- 2 . 「明るく・正しく・たくましく」
生きる力の育成
- 3 . 教職員の専門性向上

今年度の学校教育目標

個に応じた教育の実現
基礎・基本を重視し、生きる力を育む
生涯教育の支援
健康・安全教育の充実
豊かな人間性や社会性の涵養

必要な場面で
効果的に
個に応じた

ICT

ICT利活用教育の取組み

- 1 . 困難さの改善・克服のためのICT利活用
- 2 . 「明るく・正しく・たくましく」
生きる力の育成
- 3 . 教職員の専門性向上

教職員の専門性向上のために

新任者研修



新任者 40名

専門研修



キネクト等を用いた指導法

実践事例報告会



障害に応じたICT利活用法

個に応じた適切な指導

実践事例の紹介

学習用 P C の活用



学習用P Cの活用

自立活動では...

目標（学習指導要領）

個々の児童又は生徒が自立を目指し，障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識，技能，態度及び習慣を養い，もって心身の調和的発達の基盤を培う。

内容

健康の保持
心理的な安定
人間関係の形成
環境の把握
身体の動き
コミュニケーション

学習用 P C の活用 ~ 自立活動での事例 ~

児童生徒の実態

- ・ 重複学級、全介助、車いす
- ・ 追視できる、上肢の動き困難
- ・ 歌を好む

ねらい

- ・ 腹臥位の姿勢で、視線を指導者やiPadに向けることができる。
- ・ 自分の意思で右上肢でiPadのディスプレイに触れることができる。

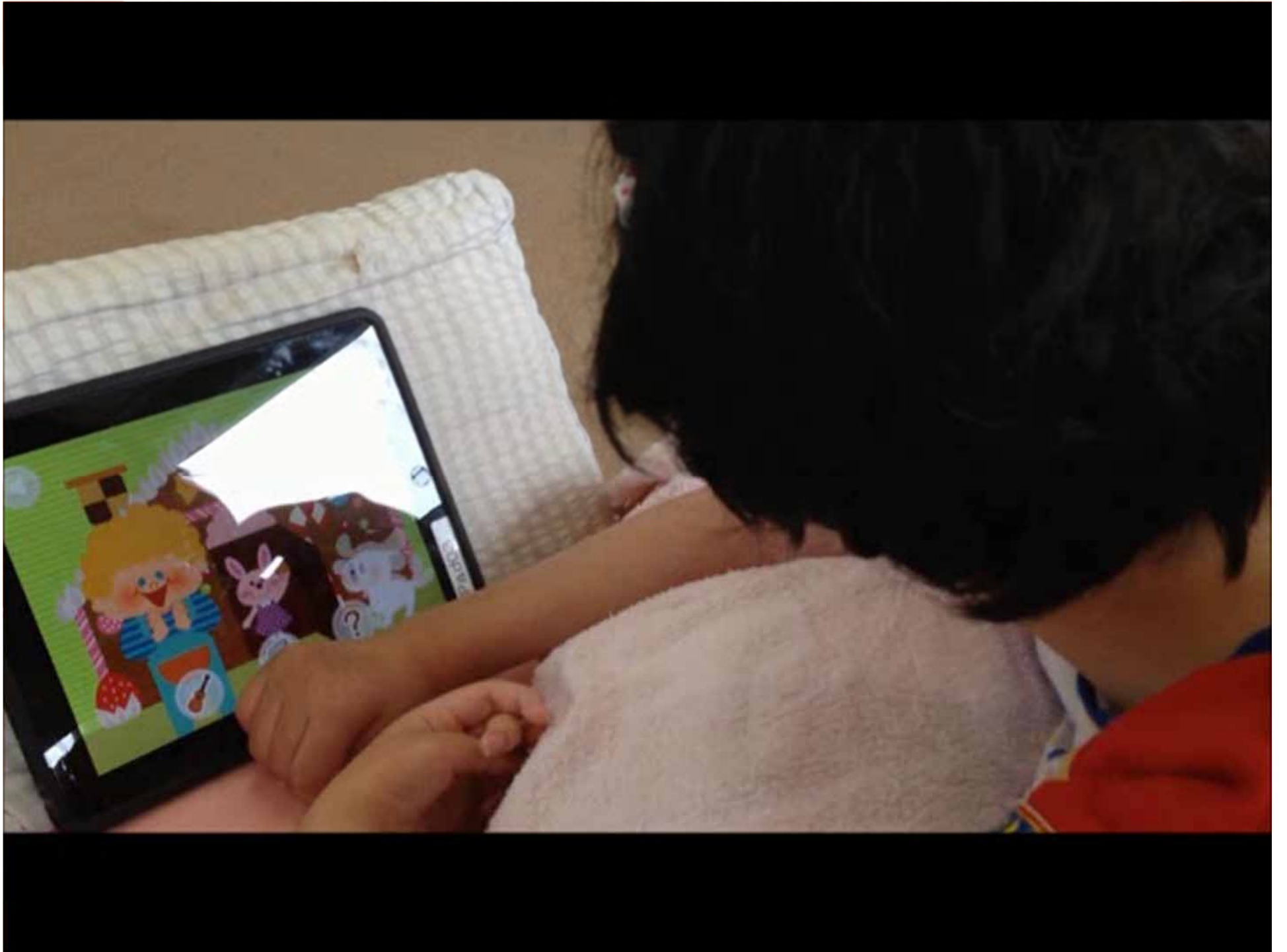
I C T の利活用

- ・ iPadアプリ「うたえほん」
- ・ 童謡に合わせて画面にタッチすると音が鳴る

4 本時の活動

時間	活動内容	指導者の留意点と支援	備考
10:00	1 始めのあいさつ	・生徒と目線を合わせてあいさつをする。	..
	2 マッサージ ・ストレッチ	・脊柱を伸ばすなどの体幹のストレッチをして、身体の緊張を緩める。	..
10:17	3 姿勢変換 (背臥位→腹臥位)	・2人介助で行う。 ・腹臥位にする際は、 <u>腸ろう</u> 部位を圧迫しないように、クッションなどで保護する。	..
10:20	4 「うたえほん」の活動		iPad
	①iPad に目線に向け る	・腹臥位で上肢を前に出した姿勢をとらせる。 ・言葉かけをして頭を上げて周りを見るよう促す。	..
	②iPad に触れる	・指導者と一緒に一度、音を鳴らしてみ、右手の動きと音の因果関係が分かるような言葉かけを行う。 ・右手が触れられる程度のところに iPad を置き、楽器の音をならせるようにする。 ・右手を動かしたら大いに賞賛し、次の意欲につなげる。	..
10:35	5 姿勢変換 (腹臥位→背臥位)	・2人介助で行う。	
10:40	6 終わりのあいさつ	・生徒と目線を合わせてあいさつをする。	

※太枠は ICT 活用場面



I C T を利活用することで...

意欲的に楽しく学習を進めることができた
学習用 P C に触れ、画面や音等の変化を感じ取る
ことで、

認知

運動・動作

コミュニケーション

の力を高めることにつながった

- ・ 継続して行うこと
- ・ 授業の評価を行い、次回に生かす

学習用P Cの活用

教科学習では...

上肢に障害があり筆記が困難



- ・文字入力用の支援機器として用いる
- ・個に応じたワークシートを配信する

学習の効率が高まった

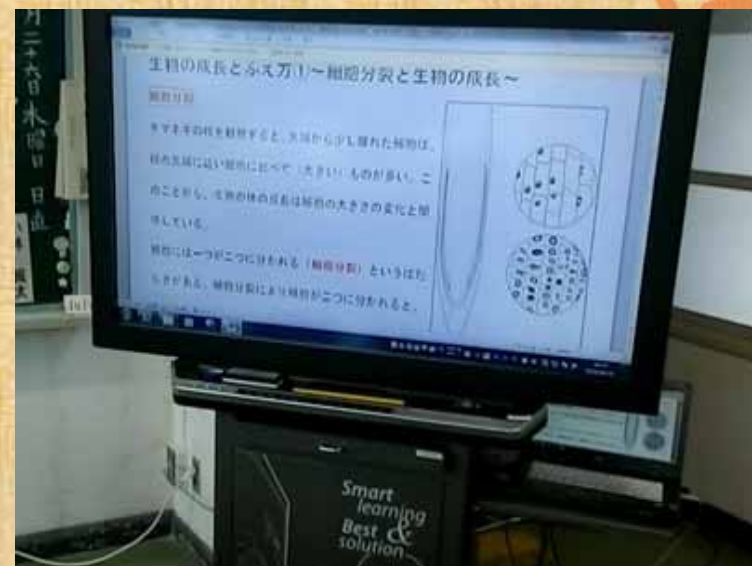
電子黒板の活用

通常の学級では

デジタル教材の提示



学習の効果を高める



電子黒板の活用

重複障害学級では

朝の会で...
順序やスケジュールの提示



活動に見通しを持たせる



電子黒板の活用

重複障害学級では

2者択一の選択肢の提示



認知力の向上



キネクトの活用

キネクトとは...

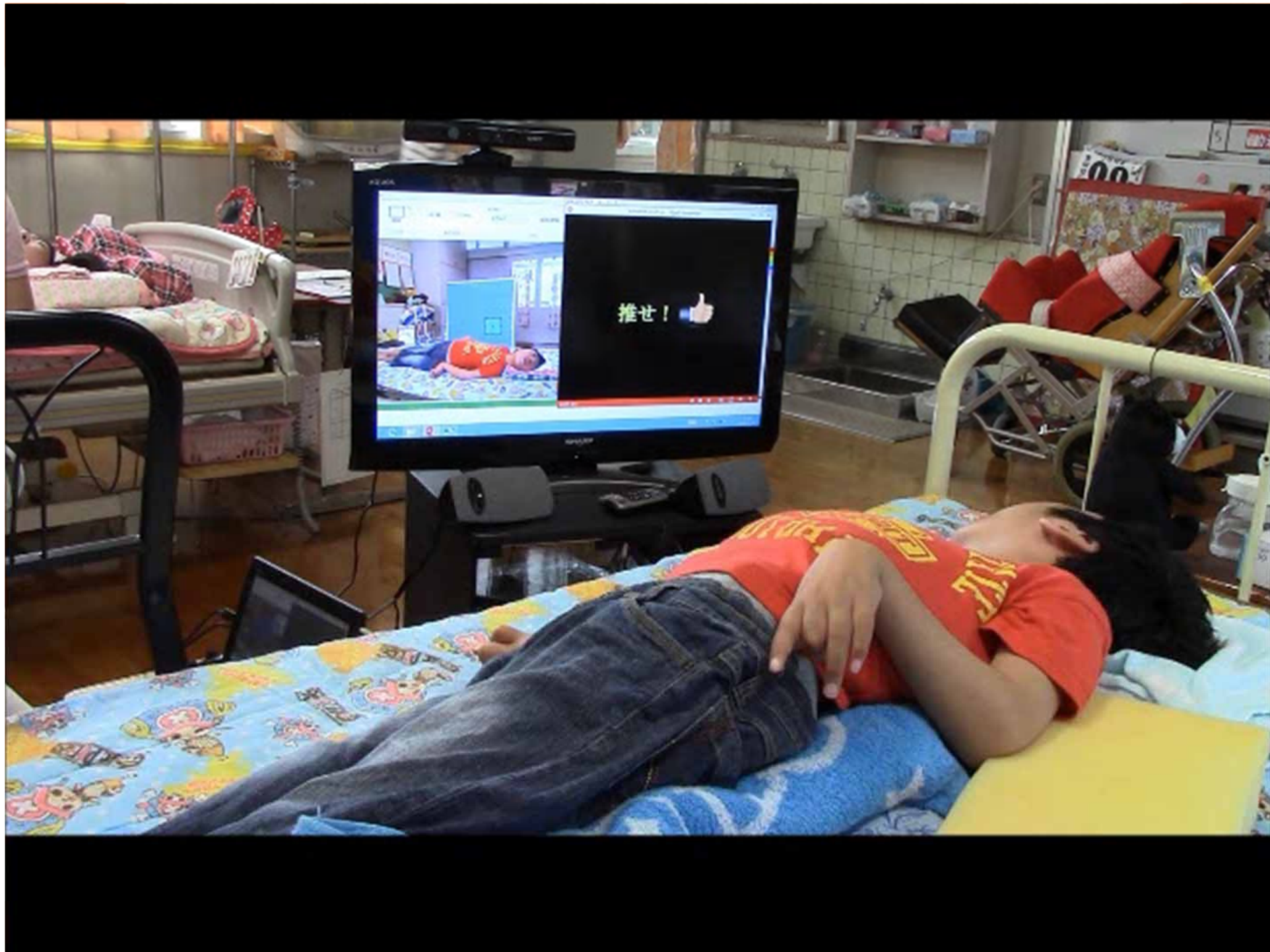
ジェスチャーや音声でパソコンを操作できる非接触型入力装置。
当初ゲーム用として開発されたが、肢体不自由障害児者への活用が広がっている

運動機能障害が重く、学習用PCに触れることが困難な児童生徒



身体の一部を動かすことでPC操作を行うことができる
身体の微細な動きで電子紙芝居やゲームを楽しむことができた





交流活動での活用

iPadのFaceTime使用



県内外の特別支援学校との交流を行うことで、
楽しみながら自己表現ができ、社会性を広げ
ることにつながった

今後の展望

児童生徒の実態に応じて、**継続して**使用することで**学習効果が高まった**

さらに...

小・中・高等部で**連携**をとり、各学部を卒業しても、**一貫した指導**ができる体制づくりを行う

今後の展望

児童生徒の学習に適した環境づくり

そのために...

ハード・ソフト面の充実
個に応じた補助具等の作成
教職員のスキルアップ
実践事例の蓄積

校訓

明子人

誠心人

立身人

立身誠心
明子人